

〔特産・伝統野菜の活用および生産性向上〕
トマト旧品種の雨よけ栽培での収量・品質について

海保富士男・野呂孝史*・荒木俊光・沼尻勝人
(商品開発科・*江戸川分場)

【要約】完熟用品種登場以前のトマト旧品種では、収量性は高いが可販果率は低かった。また、糖／酸比は低く、酸味が強い傾向であった。そのなかで、とくに酸味とトマト臭さの強い旧品種は、「昔の味」がすると年輩の人の評価が高かった。

【目的】

現在、トマトは、果皮が硬くて日持ちがよい、甘味が強い、栽培しやすい等の特性を有する完熟出荷用品種が主流である。一方、嗜好の多様化で、以前に食べた味のトマトを求める声がある。しかし、そうした品種は栽培や品質の面で問題があり、生産されなくなっており、完熟用品種しか入手できないのが現状である。そこで、「昔の味」のトマトを東京の伝統野菜の一つとして復活させるため、完熟用品種登場以前の旧品種について雨よけ栽培で収量・品質や不良果の発生を検討し、栽培法改善の資料とする。

【試験方法】

品種は‘大型福寿’他7品種と対照品種として‘桃太郎ファイト’を供試し、2006年2月2日に播種した。3月31日にベッド幅70cm、株間50cmの2条植え(2400株/10a)で定植した。定植後から4月20日までべたがけおよびトンネル被覆を行った。施肥は10aあたり成分量でN:13kg、P₂O₅:27kg、K₂O:11kgを施用した。各品種5株の3反復とし、7段果房の上2葉を残して摘心し、各果房とも5果に摘果した。

【成果の概要】

- 1) 旧品種の総収量はいずれも対照品種の‘桃太郎ファイト’を上回った。しかし、A品収量は‘強力米寿2号’が対照品種より優るが、他の品種は低かった。A品とB品を合わせた可販果収量は、‘強力米寿2号、美少年、おおみや163’では優るか同程度であった(図1)。また、旧品種の可販果率は対照品種より低かった(表1)。
- 2) 旧品種の可販果の収穫果数については、‘美少年’は対照品種より多かったが、他の品種は少なかった。一方、平均1果重は‘美少年’以外で対照品種より大きく、とくに‘強力米寿2号、ファーストパワー’は200g以上であった(表1)。
- 3) 主な不良果は、対照品種および旧品種ともに裂果であった(表1)。また、‘強力米寿2号、大型福寿’で着色不良果がみられた。
- 4) 果実品質については、旧品種は対照品種と比べ糖度が低い、一方、酸度はやや高かった。糖と酸のバランスを示す糖／酸比は、いずれの旧品種も対照品種より低くなり、酸味が強い傾向であった。そのなかで、とくに‘強力米寿2号’で糖／酸比が低かった。また、‘強力米寿2号’ではグリーンゼリーの発生が多かった(表2)。
- 5) 糖／酸比の高、中、低である‘桃太郎ファイト、おおみや163、強力米寿2号’を試食したところ、‘強力米寿2号’で酸味とトマト臭さが強く感じられ、このなかでは「昔の味」がすると、年輩の人の評価が高かった。

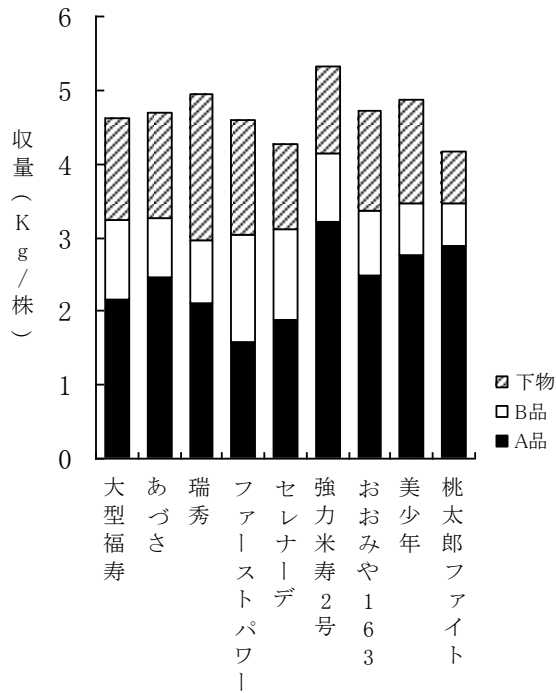


図1 規格別収量

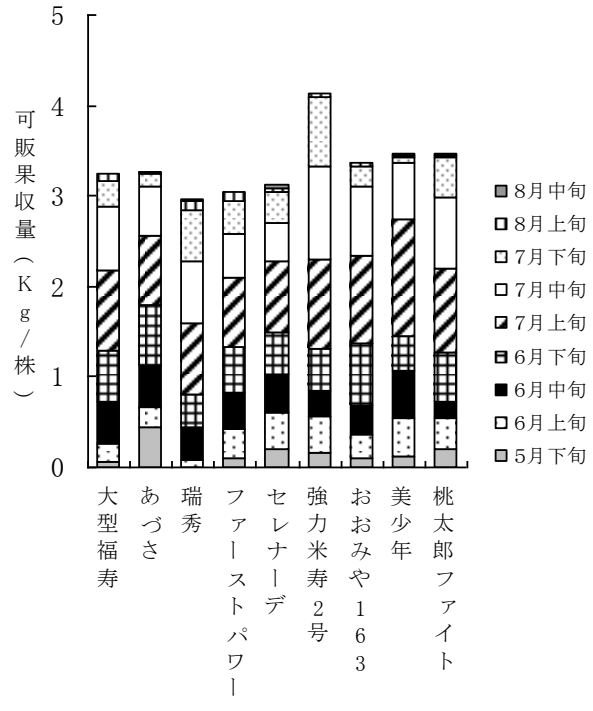


図2 旬別可販果収量

表1 収量および主な不良果

品種	発表年	種苗会社 ^a	可販果 ^b		可販果率 (%)	1果重 (g)	主な不良果 ^c (個/株)				
			個数 (個/株)	重量 (g/株)			乱形 チャック	窓	小玉	空洞	裂果
大型福寿	1952	タ	17.8	3249	70.4	182.5	1.3	1.5	1.2	2.5	5.3
あづさ	1975	武	19.2	3274	69.9	170.5	1.9	1.1	2.1	3.2	4.7
瑞秀	1979	サ	16.1	2959	59.7	183.8	1.6	1.3	2.5	0.8	9.4
ファーストパワー	1979	サ	13.3	3037	66.1	228.9	1.9	3.7	0.2	1.3	3.7
セレナーデ	1980	武	16.3	3115	72.9	190.7	2.0	2.9	0.7	0.9	4.9
強力米寿2号	1981	タ	19.3	4141	77.9	214.2	1.8	0.9	1.5	2.5	2.5
おおみや163	1982	ト	18.5	3375	71.4	182.1	0.6	1.3	1.5	0.7	8.7
美少年	1988	武	21.7	3460	71.2	159.2	0.9	2.2	0.7	0.6	5.9
桃太郎ファイト	2001	タ	20.5	3458	82.9	168.9	1.2	0.7	1.8	1.5	3.0

^a タ:タキイ種苗, 武:武蔵野種苗園, サ:サカタのタネ, ト:トキタ種苗

^b 可販果とはA品(市場出荷が可能)とB品(軽微な不良果だが直売可能と判断)を合わせたもの

^c B品と下物(販売不可能)を合わせたもの

表2 果実形質および生育特性

品種	果実品質					生育特性			
	種子 ^a	グリーンゼリー ^b	糖度 (Brix%)	酸度 (1/pH)	糖/酸比	草丈 (cm)	1段果房 ^c (cm)	葉数 ^d (枚)	茎径 ^e (mm)
大型福寿	1.6	1.2	5.0	0.24	20.9	208	35.2	7.2	13.5
あづさ	0.9	1.3	4.7	0.25	19.3	199	32.8	7.0	16.0
瑞秀	1.2	1.3	4.8	0.24	20.0	201	33.0	8.3	15.9
ファーストパワー	0.8	0.8	5.0	0.24	20.6	206	31.0	7.2	13.1
セレナーデ	1.6	1.4	4.9	0.25	19.8	198	31.5	7.7	13.4
強力米寿2号	0.9	3.1	4.2	0.24	17.3	183	26.3	6.8	16.4
おおみや163	1.7	1.3	4.9	0.24	20.0	200	32.3	7.3	15.3
美少年	1.2	2.0	4.9	0.24	19.9	201	35.0	8.2	14.6
桃太郎ファイト	0.8	1.3	5.3	0.23	23.2	198	28.6	6.6	15.7

^a 種子の含有程度を無~多まで5段階に評価して次式により算出: (4×多+3×中+2×少+微) / (4×調査果数) × 100

^b グリーンゼリーの発生程度を無~濃まで5段階に評価して次式により算出: (4×濃+3×中+2×淡+微) / (4×調査果数) × 100

^c 地際から1段果房までの高さ

^d 1段果房までの葉数

^e 5段果房直下の茎の太さ